X やってます！
大阪自然史フェスティバル
@O_Shizenshi_fes

11/14（土）～15（日）
「関西文化の日」
博物館・植物園は無料！

大阪自然史フェスティバル 2026 募集要項

日時　**2026年11月14日（土）～15日（日）**
【両日】9:30～16:30（入館は16:00まで）

会場　大阪市立自然史博物館
花と緑と自然の情報センター

6月30日締切
1 出展申込
出展申込みについてのご案内

9月頃予定
2 備品申込

10月頃予定
3 配置図

7月中旬
出展団体・出展者決定

大阪自然史フェスティバル事務局（担 当：石田・神山）

〒546-0034
大阪市東住吉区長居公園1-23　大阪市立自然史博物館内
TEL: 06-6697-6262　FAX: 06-6697-6225
E-mail: fes2026@omnh.jp

X #自然史フェス2026

大阪自然史フェスティバル2026

出展に関するご案内

平素より大阪市立自然史博物館と認定NPO法人大阪自然史センターの事業にご理解とご協力をいただきありがとうございます。来る2026年11月に「大阪自然史フェスティバル2026」を開催する運びとなりましたので、ご案内いたします。

「大阪自然史フェスティバル（自然史フェス）」は、自然関連のサークル、地域の自然保護団体などが活動紹介を通じてお互いに交流を深めるとともに、市民のみなさんに大阪や国内外の自然の現状や自然に関わる活動の楽しさを知っていただくイベントです。2003年に初めて開催し、前回2024年の自然史フェスでは126団体の出展、約22,500人の来場者がありました。子どもから大人まで、たくさんの方々に自然に関わる団体の様子やグッズの存在、楽しさに触れて頂いています。

昨年は自然史フェスをお休みして運営方法や資金調達の改善を図る準備期間とし、今年度の再開となりました。今回は隣接する長居植物園と本格的に連携し、より充実した内容になります。引き続き自然史フェスが多くの人々にとって価値のあるものになるよう、努めてまいります。

つきましては、下記のとおり自然史フェス2026の日程と出展要領をご案内いたします。自然観察を行っているサークルや、地域の自然保護や生物多様性の調査に関わっている方々には参加をご検討いただきたいと考えています。また協賛くださる企業や、有料の販売ブースへの団体・個人のご参加も大歓迎です。皆様の参加申込みをお待ちしております。

- ◆ 主　　催 ： 認定NPO法人大阪自然史センター、大阪市立自然史博物館、関西自然保護機構
- ◆ 特別協力 ： 大阪市立長居植物園
- ◆ 開 催 日 ： 2026年11月14日（土）～15日（日）
- ◆ 会　　場 ： 大阪市立自然史博物館・花と緑と自然の情報センター
- ◆ 主な内容 ： ブース展示、講演会、講習会、望遠鏡・双眼鏡及び自然観察道具の展示など

※「関西の文化施設を楽しむ」ための「関西文化の日」として、博物館・植物園は両日無料！

出展要領

対象　自然史科学や自然保護に関連した団体・企業・個人

広い意味で自然史科学や自然保護に関連した活動を行っている団体が対象です。博物館、学校の生物部・地学部、大学の研究室などを含みます。また企業の協賛や、団体・個人での自然史関連グッズや書籍の販売も歓迎します。

自然史科学や自然保護に関係しない、あるいは今回のイベントの趣旨にそぐわないと事務局が判断する出展はお断りすることがあります。

出展形態

- ◆ 団体一般ブース　（無料、団体のみ）
- ◆ ポスターブース　（無料、団体のみ）
- ◆ 大型販売ブース　（有料）
- ◆ 小型販売ブース　（有料）
- ◆ 協賛ブース　（有料、企業などの団体）

1　出展申込みが多数の場合は、抽選を行い出展者を決定します。

2　団体一般ブース・ポスターブースの出展料は無料です。
（協賛ブースと販売ブースは有料）

3　会場までの搬入・搬出は各団体でお願いします

4　次のような出展はできません

- 生物や標本を配布・販売するなど、自然の観点から問題のあるもの
- 会場内に多量のゴミが出るもの
- 大きな音がでるなど、周囲の出展者に迷惑のかかるもの
- 屋内での飲食を伴うもの（屋外ブースは応相談）
- 自然史に関係がない物の販売

申込要領

申込締切　2026年6月30日（火）

●大阪自然史フェスティバルホームページの『専用申込フォーム』よりお申込みください。
　ホームページ　https://www.omnh.net/npo/fes/2026/
●出展者には、9月頃に出展に必要な机や機材などに関する詳しい案内をお送りします。

募集ブース種類

■団体一般ブース ＜出展料… 無料＞

屋内 屋外

普及目的のブース。屋内では、博物館の展示ケース、間仕切りパネル等を使用した本格的な展示や、モニターやパソコンを使用する映像展示もできます。少額（1,000円程度以内）グッズの販売や体験プログラムの参加費の徴収はご相談ください。
（※申請時に内容を記述して下さい。事務局で問題ないと判断したものは許可します。）

- 募集数 ・・・ 最大40団体
- 場　所 ・・・ ネイチャーホール、ナウマンホール（博物館本館1階）、博物館ポーチ（博物館本館入口前）
- 対　象 ・・・ 団体のみ
- ブース ・・・ サイズ　間口 約270㎝×奥行 約180㎝。背面には高さ180cm以上の壁、**基本側面に壁はありません。**
  机・イス・展示ケースの貸出しが可能です。

注意　屋内と屋外のどちらかを希望する場合はお知らせ下さい。ただし、ご要望に沿えない場合があります。
屋外ブースでは、展示ケースの使用はできません。

■ポスターブース ＜出展料… 無料＞

屋内

ポスターを掲示して、活動の紹介・PRを行うことができます。 ポスターは各団体で印刷・持参してください。 当日のブースについては、有人・無人いずれでも問題ありません。 また、 ポスターブースでは、 グッズ販売やワークショップはできません。

- 募集数 ・・・ 最大 15 団体
- 場　所 ・・・ ネイチャーホール・ナウマンホール
- 対　象 ・・・ 団体のみ
- ブース ・・・ 幅約 240cm、 背面に高さ 180 ㎝以上の壁、 **基本側面に壁はありません。** イスの貸出しが可能です。

■大型販売ブース ＜出展料… 1ブース 30,000円＞

屋外

自然史関連の書籍やグッズを自由に販売できます。ただし、標本や生き物、その他自然保護の観点から問題がある物の販売はできません。屋内を希望される場合はご相談下さい。

- 募集数 ・・・ 最大15ブース
- 場　所 ・・・ 博物館ポーチ
- ブース ・・・ サイズ　間口 約270㎝×奥行 約180㎝。背面には高さ約180cmの壁を設置。机とイスの貸出しが可能です。
  ※**側面に壁はありません。**

注意
1　自然史科学に関係のない書籍やグッズ、標本や生き物の販売はできません
2　飲食物の販売についてはご相談下さい
3　事実上、個人営業の企業の場合は協賛扱いになりません

■小型販売ブース ＜出展料… 1ブース15,000円（1日のみは半額）＞

屋内

自然史関連の書籍やグッズを自由に販売できます。ただし、標本や生き物、その他自然保護の観点から問題がある物の販売はできません。1つのブースを複数者でシェアすることも認めます。申請時に各参加者団体・個人の氏名、連絡先を記入してください。

- 募集数 ・・・ 最大15ブース
- 場　所 ・・・ ナウマンホール
- ブース ・・・ サイズ　間口 約90㎝×奥行 約90㎝。背面にも側面にも壁はありません。約90㎝×約90㎝程度の机を用意します。
  原則として約180cm×90cmの机を2ブースで分割して使います。イスの貸出しが可能です。

注意
1　自然史科学に関係のない書籍やグッズ、標本や生き物、飲食物の販売はできません
2　どちらか1日だけの出展を希望される場合はご相談下さい

■協賛ブース ＜出展料… （大）1ブース100,000円（小）1ブース50,000円＞

屋外

企業を中心とした協賛団体のブースです。企業のPR、自然観察機器・グッズ・書籍などの販売や、CSR・環境報告書などの配布が可能です。名義協賛も歓迎します。詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

- 募集数 ・・・ 最大15社
- 場　所 ・・・ 博物館ポーチ（希望があれば屋内への配置を検討します）
- 対　象 ・・・ 企業（NPOなど企業以外も受け付けます。協賛団体名は、ポスター・掲示物などに掲載します）
- ブース ・・・ （大）間口 約270㎝×奥行 約270㎝。背面には高さ約180cmの壁。**側面に壁はありません。**
  （小）間口 約270㎝×奥行 約120㎝。背面には高さ約180cmの壁。**側面に壁はありません。**
  机・イスの貸出しが可能です。

募集ブース種類・一覧表

	屋内 屋外 団体一般	屋内 ポスター	屋外 大型販売	屋内 小型販売	屋外 協賛
出展対象	活動のPR・普及	活動のPR・普及	グッズ販売	グッズ販売	活動のPR・普及を行う企業
募集数	40団体	15団体	15団体	15団体	15団体
出展料	無料	無料	30,000円	15,000円	大ブース100,000円 小ブース　50,000円
場所	ネイチャーホール ナウマンホール ポーチ	ネイチャーホール ナウマンホール	ポーチ	ナウマンホール	ポーチ
屋外・屋内	屋内・屋外（屋根付き）	屋内	屋外（屋根付き）	屋内	屋外（屋根付き）
ブースサイズ	270㎝×180㎝	幅240cm	270㎝×180㎝	90cm×90cm	大ブース：270㎝×270㎝ 小ブース：270㎝×120㎝
備品貸出	机・イス・展示ケース	イス	机・イス	机・イス	机・イス
出展オススメの方	標本や生体の展示 ワークショップ実施予定の団体	写真・ポスターがメインの団体	小型ブースより広く展示・販売ができます。立体的なレイアウトが可能	コンパクトなブース。 小さな作品や書籍などの販売に向いています。	協賛いただける企業

※詳細は、前頁をご覧ください

屋内 **飲食できません**

屋外 **・屋根はありますが、風雨の際も対応できる設営をご計画ください**

・博物館の展示ケースは貸出しできません

共通注意事項

- 展示ケース・イス・机などの貸出品については、詳しい種類やサイズを次回の案内でお知らせします。
- 場所によって、多少ブースの広さが異なる場合があります。予めご了承ください。
- 出展団体数によっては、ブースの面積が当初の案内より狭いことや、場所が変更になる場合があります。
- 出品物や貴重品は出展者各自で管理をお願いします。紛失、盗難については事務局は一切の責任を負いかねます。
- ブースとは別にワークショップなどのプログラムをお考えの方は、事務局までご相談ください。

抽選について

申込が参加可能な出展数を超えた場合、抽選を実施して出展者を決定します。抽選結果によっては、団体一般ブースからポスターブースへの移動をお願いする場合や、1つのブースをシェアしていただくご提案をさせていただきます。（博物館と博物館友の会など）

≪抽選結果は7月15日（水）迄に通知します≫

キャンセルポリシー

●開催の中止

自然災害の発生や感染症の流行等により、安全なフェスティバル運営が困難となった場合は、開催を中止する可能性があります。この事由による中止の場合、有料ブースをお申込みいただいていても出展料を請求することはありません。

●大型販売ブース・小型販売ブースの出展予定の方へ

出展者の都合で、11 月以降に大型・小型販売ブースの出展をキャンセルされた場合、出展に対するキャンセル料が発生いたします。また、キャンセルの時期によっては、当日配布するパンフレットに団体名が掲載されたままとなる場合がございます。あらかじめご了承ください。

大阪自然史フェスティバル ご寄付のお願い

大阪自然史フェスティバルは、毎年皆さまのご寄付により支えられています。出展料の有無に関わらず、ご寄付いただいた皆さまには団体名や企業ロゴなどを会場内に掲示公表いたします。皆さまのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

自然史系の古本をお送りください

大切な本を未来につなげませんか？

大阪自然史センターでは、寄贈された古本を、福祉団体に査定していただき、イベントや店頭で販売しています。本の売り上げは、フェスティバルの運営や自然史の普及活動に役立てられます。

2025 年は合計 **257 冊** が寄せられました

大阪自然史フェスティバル事務局

寄付のお問い合わせ先はこちらから
fes2026@omnh.jp